

## 平成 26年度情報処理学会九州支部報告会次第

平成 26 年 4 月 25 日(金) 15:00～16:00

於：NTTDATA博多駅前ビルB1F B102会議室

1. 支部長挨拶 吉田隆一（九州工業大学）
2. 情報処理学会九州支部平成25年度奨励賞表彰
3. 平成25年度事業報告
4. 平成25年度決算報告
5. 平成26年度支部役員
6. 平成26年度事業計画案
7. 平成26年度予算案
8. 閉会

特別講演会 16:00～17:30

演 題 「安全安心な社会基盤としての IT システム構築のための  
有用性の高いフォーマルメソッド」

講 師 荒木 啓二郎 教授（九州大学）

## 2. 情報処理学会九州支部 平成25年度奨励賞受賞者

### 〈支部連合大会より〉

まるた かなめ

丸田 要 (九州工業大学)

「文書分類のための教師データ強調制約を用いたNMF」

すさき ひかる

須崎 陽 (宮崎大学)

「DCTを用いた拡大画像に関する考察」

なかしま じゅんぺい

中島 淳平 (徳山工業高等専門学校)

「グラフの辺削除がランダムウォークに与える影響に関する実験」

いわなが しょうご

岩永 章吾 (九州大学)

「カクテルパーティ効果を用いたソーシャルストリームの効率的な音声  
ブラウジング方式」

やまうち かずまさ

山内 一将 (九州大学、(公財)九州先端科学技術研究所)

「サポートベクターマシンを用いたC&Cサーバへのアクセス挙動特性に基づく  
HTTP型ボット検知」

## 〈火の国情報シンポジウム2014より〉

かどぐち れい

門口 礼 (久留米工業高等専門学校)

「書架整理効率化システムの開発」

たはら たくや

田原 卓弥 (九州産業大学)

「集魚灯を光源とした海中照度分布シミュレータの開発」

なかはら ひろき

中原 啓貴 (鹿児島大学)

「電波望遠鏡用AWF型分光器に関して」

なかはら ふみひろ

中原 史博 (熊本大学)

「無線メッシュネットワークにおけるスループットの改善のためのパケット  
伝送手法」

まつかわ ただひろ

松川 理拓 (九州大学)

「自己適応最適二分探索木の研究」

## 〈若手の会セミナー2013より〉

えがわ せりな

江川 瀬里奈 (九州大学)

「撮影フレームレートの動的変更による物体追跡システムの低消費  
エネルギー化」

### 3. 平成25年度九州支部事業報告

■2013年度事業報告(3月末日現在)

会議名	開催日	会場	出席
【1】 支部報告会	平成25年5月9日	福岡市博多区 JR博多シティ会議室	19名
特別講演会 「日本の航空交通情勢 ～空の指揮官～」 中村吉勝(KTTデー9九州)	平成25年5月9日	福岡市博多区 JR博多シティ会議室	18名
【2】 定例役員会等 4回 新旧役員会 第1回幹事会・奨励賞選定委員会 第2回幹事会 第3回幹事会・奨励賞選定委員会	平成25年5月9日 平成25年10月9日 平成26年1月16日 平成26年3月4日	福岡市博多区 JR博多シティ会議室 (公財)九州先端科学技術研究所 (公財)九州先端科学技術研究所 大分大学 工学部	13名 9名 10名 5名
【3】 老手の会セミナー	平成25年8月12日 ～14日	かんぱの宿 阿蘇	18名
【4】 電気関係学科九州支部連合大会	平成25年9月23日 ～25日	熊本大学	948名
【5】 International Workshop on ICT	平成25年12月11日 ～14日	別府壱の井ホテル	68名
【6】 火の国情報シンポジウム	平成26年3月3日 ～5日	大分大学	92名 (発表54件)
【7】 講演会等 共催 実務家のための形式手法セミナー(熊本) 国際シンポジウム「新時代の教育・学習支援環境を考える」	平成25年7月25日 平成26年3月16日	桜の馬場 城彩苑 (熊本市) 九州大学伊都キャンパス	14名 29名
協賛 2013年ETソフトウェアデザインロボット インターネットコンファレンス2013(IC2013) ソフトウェアシンポジウム2013九州	平成25年5月16日 平成25年10月23日 平成25年10月31日	九州産業大学 慶應義塾大学 宮崎大学	311名 ～9月15日 ～25日 135名
後援 シンポジウム「情報多様性とビッグデータサイエンス」 デジタル映像表現のための数理的的手法(MEIS2013) ビッグデータ&オープンデータ研究会 in 九州 第4回農業SNSセミナー	平成25年5月13日 平成25年10月21日 ～23日 平成25年12月11日 平成25年12月3日	九州大学 伊都キャンパス 九州大学医学部百年講堂 福岡SRPセンタービル 福岡SRPセンタービル	105名 68名 173名 102名
【8】 奨励賞 老手の会セミナー 1名 電気関係学科九州支部連合大会 5名 火の国情報シンポジウム 5名(予定) の表彰を行った			

#### 4. 平成 25 年度決算報告

収入	2013年度	
	予算	決算
本部からの繰入相当額	1,952,000	1,895,000
支部交付金相当額	1,952,000	1,895,000
記念事業支援金相当額	0	0
事業収入	207,000	829,601
若手の会セミナー参加費	72,000	51,000
火の国シンポジウム参加費	0	115,000
IWICT 参加費	135,000	485,000
支部連合大会分担金収益	0	178,601
補助金収入	0	0
	0	0
繰越金	2,026,000	3,830,395
雑収入（利息等）	0	34
当期収入合計（A）	4,185,000	6,555,030

支出	2013年度	
	予算	決算
事業費	3,080,000	3,310,487
IWICT	1,500,000	1,736,441
支部報告会	100,000	130,365
講演会	100,000	72,534
若手の会セミナー	300,000	376,713
支部特別事業	200,000	0
支部連合大会分担金	230,000	408,000
火の国情報シンポジウム	260,000	273,694
奨励賞表彰	390,000	312,740
管理費	1,060,000	999,595
通信費	10,000	5,445
印刷費	120,000	0
会議費	200,000	114,760
事務委託費	300,000	363,000
雑費	10,000	1,890
Webシステム委託費	420,000	514,500
予備費等（任意）	0	0
当期支出合計（C）	4,140,000	4,310,082
当期収支差額（A-C）	45,000	2,244,948

## 5. 平成26年度 九州支部役員(敬称略)

役員名	氏名	所属	年次
支部長	吉田 隆一	九州工業大学	2
支部幹事	宮野 英次	九州工業大学	2
	大竹 哲史	大分大学	2
	富松 篤典	電盛社	2
	鶴田 直之	福岡大学	1
	久住 憲嗣	九州大学	1
	堀 良彰	佐賀大学	1
	稲生 裕一	富士通九州ネットワークテクノロジーズ	1
支部委員	荒木 啓二郎	九州大学	2
	中村 吉勝	NTTデータ九州	2
	Bernady O. Apduhan	九州産業大学	2
	森元 逞	福岡大学	2
	田村 隆	伊藤忠テクノソリューションズ	2
	馬場 伸一	九州組込みソフトウェアコンソーシアム	2
	中嶋 卓雄	東海大学	1
	鶴 正人	九州工業大学	1
	淵田 孝康	鹿児島大学	1
	小林 透	長崎大学	1
	有次 正義	熊本大学	1
	有田 大作	九州先端科学技術研究所	1
	平川 剛	ネットワーク応用技術研究所	1
	原 幸	正興ITソリューション	1
事務局	川根 祐二	九州先端科学技術研究所	
	白濱 浩子		

メイリングリスト 4月25以降に更新(アドレスの後に「@ipsj-kyushu.jp」を追加)

アドレス	用途	配布先
ipsj-k-info	支部事務局への問い合わせ	支部事務局
ipsj-k-pr	支部広報担当への問い合わせ・広報依頼	支部広報担当
ipsj-k-event	特別講演などのイベント参加申込	支部幹事
ipsj-kyushu	一般支部会員への連絡. 送信不可・受信のみ	一般支部会員

## 6. 平成26年度 情報処理学会九州支部事業計画

	会議名	開催日	会場
【1】	支部報告会	平成26年4月25日 15:00～16:00	NTTDATA博多 駅前ビルB1F B102会議室
	特別講演会 講師：荒木 啓二郎 教授(九州大学) 題目：安全安心な社会基盤としての IT システム構築 のための有用性の高いフォーマルメソッド	平成26年4月25日 16:00～17:30	NTTDATA博多 駅前ビルB1F B102会議室
【2】	役員会等 5回 幹事会および新旧役員会を実施する。	随時	
【3】	若手の会セミナー 泊まり込みのセミナーにより、若手研究者・技術者による 研究開発活動の発表並びに、会員相互の交流の場を設 ける。	平成26年9月頃	
【4】	第67回電気・情報関係学会九州支部連合大会 鹿児島大学にて開催予定。	平成26年9月18日 ～ 19日	鹿児島大学
【5】	International Workshop on ICT Asia-Pacific Software Engineering Conference と併設し て国際交流イベントを開催する。韓国済州島にて開催予 定。	平成26年12月頃	韓国済州島
【6】	火の国情報シンポジウム2015 九州支部主催のシンポジウムを開催して、会員の研究開 発の発表と相互交流の場を提供する。佐賀大学で開催予 定。	平成27年3月頃	佐賀大学
【7】	講演会、セミナー等 5回程度 九州支部主催、共催、後援などにより、支部会員にとって 有用なテーマで講演会、セミナーを開催する。	随時	
【8】	奨励賞表彰 九州支部奨励賞受賞規定に基づき、火の国情報シンポジ ウム、若手の会セミナー、及び電気・情報関係学会九州 支部連合大会で優秀な発表を行った若手の研究成果を 評価し、奨励賞表彰を行う。	随時	

7. 平成26年度 情報処理学会九州支部予算案

収入	2014年度	【参考】2013年度
	予算	決算
本部からの繰入相当額	1,948,000	1,895,000
支部交付金相当額	1,948,000	1,895,000
記念事業支援金相当額	0	0
事業収入	430,000	829,601
若手の会セミナー参加費	70,000	51,000
火の国シンポジウム参加費	160,000	115,000
IWICT 参加費	200,000	485,000
支部連合大会分担金収益	0	178,601
補助金収入	0	0
	0	0
繰越金	2,160,000	3,830,395
雑収入（利息等）	0	34
当期収入合計（A）	4,538,000	6,555,030

支出	2014年度	【参考】2013年度
	予算	決算
事業費	2,468,000	3,310,487
IWICT	1,000,000	1,736,441
支部報告会	120,000	130,365
講演会	50,000	72,534
若手の会セミナー	400,000	376,713
支部特別事業	0	0
支部連合大会分担金	400,000	408,000
火の国情報シンポジウム	238,000	273,694
奨励賞表彰	260,000	312,740
管理費	960,000	999,595
通信費	10,000	5,445
印刷費	0	0
会議費	170,000	114,760
事務委託費	290,000	363,000
雑費	4,000	1,890
Webシステム委託費	486,000	514,500
予備費等（任意）	0	0
当期支出合計（C）	3,428,000	4,310,082
当期収支差額（A-C）	1,110,000	2,244,948



## 九州支部運営規約

1982. 1. 27 制定

2012. 3. 21 発効（組織制度変更）

2013. 10. 18 改訂

### （設置）

第1条 情報処理学会定款第52条により、九州地域（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）に九州支部を置く。

### （目的・事業）

第2条 九州支部（以下「支部」という）は、九州地域に在住または勤務する会員（以下「九州支部会員」という）の相互協力により、本会の目的達成のため、定款第4条に掲げる範囲において必要な事業を行う。

### （支部の運営組織・構成）

第3条 支部に、次の九州支部運営委員（以下「支部運営委員」）を置く。

- (1) 支部長:1名 (2) 支部幹事:8名以内 (3) 支部委員:若干名
2. 支部長および支部幹事は九州支部正会員の内から、また支部委員は九州支部会員の内から互選し、理事会の承認を得るものとする。任期は2年とする。
3. 支部長は、必要の都度、支部運営委員で組織する九州支部運営委員会（以下「支部運営委員会」）を開催し、支部の円滑な運営業務を統括する。
4. 支部幹事および支部委員は、支部長を補佐し、支部の業務を遂行する。

### （支部の運営）

第4条 支部の運営は、理事会で承認された年度計画および予算により行う。

2. 支部運営委員会は、毎年指定された時期までに翌年度の事業計画案、予算案および事業報告を作成し、理事会に提出するものとする。
3. 支部運営委員会は、九州支部会員に対して支部の活動状況（諸事業の報告・計画、収支の状況、支部運営委員の構成等）を報告するものとする。

### （附則）

第5条 本規約は、理事会決議の日から発効し、2012年4月1日から施行する。

第6条 本規約の改廃は理事会の決議により行う。

第7条 本規約の施行により、従来の「九州支部規約」は廃止する。

2. 経過措置として、2012年3月31日現在「九州支部規約」に規定される「支部評議員」および「支部総会」の呼称は、運営に支障のない範囲で2012年度に限り利用可能とする。また、2011年度から留任の支部運営委員の任期は、第3条第2項の規定によらず1年とする。

## 情報処理学会九州支部「奨励賞」表彰規定

2000. 5. 15改正

2001. 5. 11改正

2002. 5. 10改正

2013. 10. 10改正

第 1 条 奨励賞は、情報処理に関する学問、技術奨励のため、有為と認められる新進の科学者または技術者に贈呈する。

第 2 条 奨励賞対象者は、支部主催の電気・情報関係学会九州支部連合大会（以下、支部連合大会という）、および火の国情報シンポジウム、若手の会セミナーでの発表者で、次の各号に該当するものから選定する。

1. 講演の日以後の4月1日において満35才以下であること。
2. 講演申込の際、講演者として登録しかつ講演を行なったものであること。
3. 本奨励賞を受けたことのない者であること。
4. 火の国情報シンポジウムおよび若手の会セミナーにおいては、支部会員（講演時点で、入会申請中も含む）であること。

第 3 条 受賞者の選定は、当該の支部連合大会および火の国情報シンポジウム、若手の会セミナー終了後速やかに行なう。

第 4 条 奨励賞の対象となる発表論文は、支部連合大会から5編程度、火の国情報シンポジウムから5編程度、若手の会セミナーから1篇程度とする。

第 5 条 奨励賞として賞状、賞牌および賞金を授与する。  
賞金は、1名につき10,000円とする。

第 6 条 選定委員会は支部幹事によって構成し、選定委員長は支部長があたる。